

eスポーツ大会太鼓の達人部門優勝



きっかけは和太鼓

3月27日に、シニア向けeスポーツ全国大会「EeS@CUP」が開催され、柏木健司さん（68歳）が見事優勝を果たしました。eスポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略称で、さまざまなジャンルのゲームで競い合うスポーツのこと。大会はリモート形式で行われ、柏木さんは大口ふれあいセンターから今大会へと参加しました。みなさま

専用の機器を用いて主に練習をしたそうですが、なかなかその機器では感覚が掴みづらかったようで、練習環境には苦労していたといいます。しかし、お孫さんがスマートフォンアプリの存在を教えてください、お孫さんがスマートフォンでも手軽に練習ができることを知り、ゲームの感覚を掴むのに役立ったそうです。

大会への出場を知った和太

鼓の教え子から、「頑張ってください」と応援の言葉をいただいていた柏木さん。教え子からの応援の声にやる気が高まった一方で、自身が教え子によく言い聞かせていた

「やれるべきことはやり遂げ、今できる一番良いパフォーマンスを発揮しなさい」という言葉が自分に突き付けられているようにプレッシャーだったと打ち明けました。

柏木さんは息子の聡司さんに薦められてこの大会への参加を決めたそうですが、太鼓の達人部門を選んだのは、柏木さんが20年以上もの間、子どもたちに指導してきた和太鼓の先生であったためでした。大会に向け、自宅に送られた

そんなプレッシャーの中でも、大会決勝では「フルコンボ」と呼ばれる最高得点に近い高得点をたたき出し、見事優勝という華々しい功績を勝

ち取りました。今後の大会への出場の予定を尋ねると、「体の衰えが激しいので今のところは考えてないです（笑）」とのこと、今後の活躍も期待していた人には少し残念な答えが返ってきました。しかし一方で、出場することで応援してくれる方々や対戦相手に楽しんでもらえるならと前向きなコメントも残してくれました。

何事も挑戦、ということで、みなさんも年齢にとらわれずにいろいろなことにチャレンジしてみてくださいいかがでしょうか。



▲大会公式ページに掲載された柏木さんの紹介写真



柏木 健司さん

あっぱれ! Vol.26
伊佐盛
イサモリ